

議 会 報 告 会 報 告 書

令和6年第3回（9月）定例会にかかる議会報告会				
開催日時	令和6年11月25日（月） 午後4時40分 ～ 午後7時			
開催場所	本会議場及び全員協議会室、第1・3・4・6委員会室			
出席議員	斉藤かおり	赤川 洋二	神戸 鉄郎	
	小林 澄子	中井めぐみ	島田 一隆	
	植竹 成年	粕谷不二夫		
	班 長	赤川 洋二	司 会 者	島田 一隆
	報 告 者	下記報告内容参照	記 録 者	植竹 成年
参加人数	15人（所沢高校生徒）			
次 第	<ul style="list-style-type: none"> ・開会のあいさつ（班長 赤川 洋二 ） ・本日の流れの説明（司会 島田 一隆 ） ・議員の自己紹介 ・第1部：令和6年9月定例会の報告、報告内容に関する質疑応答 ・第2部：グループでの意見交換、グループ発表 ・閉会のあいさつ（副班長 粕谷不二夫 ） 			
概 要	<p>・第1部では主に上述の通り、議員の自己紹介や令和6年9月定例会の報告及び報告内容に関する質疑応答（約20分）を行った。</p> <p>（主な質問内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童館における職員の離職率が高いとあったが、離職する原因や管理体制の確認を行っているのか。 ○特別支援学級において、専門の教員免許を持った教職員がどれだけいるのか。 ○教職員のメンタル面の支援体制はどのように取っているのか。 <p>・第2部では、4グループに分かれ意見交換会（約60分）を担当議員が進行役となり行った。（意見概要を付箋に記載）</p> <p>・その後、各グループから出た意見について、各グループ代表の高校生が発表を行った。（各グループ5分程度）</p> <p>・発表された意見として、以下の項目を含む様々な内容であった。</p> <p>（主な発表内容）</p> <p>Aグループ</p> <p>所沢市には狭山湖やところざわサクラタウンなどの観光地を、自転車を借りて回れるシステムをつくることで、観光を発展させることができると思う。</p> <p>自転車で観光地を回る上で、スタンプラリーの実施や、名産品のPRを打ち出す取組などを取り入れ、もっと巡ってみたい、立ち寄ってみたいと思える「自転車で所沢観光業発展」を提案する。</p>			

Bグループ

治安・まちの面で、所沢駅周辺はエミテラス所沢やラウンドワンスタジアムといった拠点施設ができたことで、人の往来が増えてきている。今後、所沢駅周辺のタバコのポイ捨て、プロペ通りの夜間の治安改善について対策してほしい。

また、所沢航空記念公園ではコア層に関心がある飛行機の展覧会を行い、ミュージズでは一般大衆に向けたイベントを行うといった改善が必要だと思う。交通面では、様々な施設などが所沢駅周辺に集中しているので、新所沢駅周辺にも人が集まる施設をつくり、西武新宿線をもっと使いやすくしてほしい。

Cグループ

「所沢にしかないものの情報発信」をキーワードに、多くの人が焼き団子や所沢牛など“所沢にしかないもの”を知らないので、InstagramなどのSNSや、ラジオがPRツールに良いと思う。他市では、ローカルラジオを通じて、市民交流などを行っている。また、所沢駅周辺のまちづくりのように、新しいものを作るだけでなく、これまで所沢市が大事にしてきたことを、さらに活かしていくことが必要だという意見が出た。

Dグループ

所沢市の良いところは、芸術文化を楽しめるミュージズやベルーナドーム、西武園ゆうえんちといった観光施設があることである。また、ベッドタウンとしての重要性、いわゆる住みやすい街であり、環境面では、自然が豊富で空気がきれいだと思う。

情報発信としては、戦略的、効果的にSNSを活用すること。他には、観光地へのアクセスが不便なため、場所と場所を繋げることを強化する、様々な施設等が所沢駅周辺に一極集中しているので、所沢駅周辺だけではなく、市全体が持続可能なまちづくりになるよう進めていくことが重要といった意見が出た。こういった若年層の意見を恒常的に取り入れる仕組みだったり、人材を上手に活用することで、所沢市がさらに良くなると思う。

広聴広報委員会委員長 秋田 孝 様

令和6年11月28日

所沢市議会議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

班長 赤川 洋二